

商業動態統計調査

「オンライン利用率引上げに係る基本計画（令和7年4月1日）」

令和7年度の取組に対する第三者チェック結果

令和8年4月22日

経済産業省 サービス動態統計室

実施日：令和8年3月6日（金）～3月13日（金）（書面開催）

第三者：一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会 公的統計基盤整備委員会

アクションプラン①：オンライン利用 ID・パスワードの一斉配布

- 目標を達成するための継続的な取り組みとしてデフォルトとすることが望ましいと考えます。
- 基本仕様として引き続き実施すべきであると考えます。
- 見直しの必要なし。
- この取組は継続が望ましい。

→経産省：引き続き、進めて参ります。

アクションプラン②：操作マニュアル等を掲載するホームページの最新化・見直し

- WEB ページの見直し、改善についてはスマホでの見易さ、閲覧を促進するための WEB ページへ導線（QR コード等）についても工夫ができればと思います。
- 説明に関連した文章が多いのでオンライン回答方法や問い合わせの多かった疑問や不具合の解消方法に関するショート動画を掲載してみたいかでしょうか。自席に座って作業をすることができない回答者のためにショートを意識した動画が良いと思います。
- この取組は継続が望ましい。

→経産省： Web ページ内の各リンクが他の文章に埋もれて見づらくなっている可能性や、そもそも、ご意見のとおり当該 Web ページは文章が多いことからの見づらさもあるかと思われますので、更なる改善に向けて検討いたします。また、いただきました各ご提案につきましては、今後の検討材料とさせていただきます。

アクションプラン③：接触時のオンライン利用推奨

- 成功接触パターンの横展開などを通じてもう一歩工夫され、成果につなげることを期待します。
- オンライン回答をするようになって、回答する側がどのくらい効率化を感じたのかといった情報を一緒に提示できたら、オンライン回答を検討してもらうことにつながるのではないかと考えました。
- 見直しの必要なし。
- この取組は継続が望ましい。

→経産省：調査対象への接触時の好事例を踏まえつつ、引き続き改善に取り組んで参ります。

アクションプラン④：HTML 調査票の導入

- 調査回答者、実施者の負担にならない範囲で、回答者のユーザビリティに関するヒアリング、アンケートを実施してはどうでしょうか。結果から得られる示唆は公的統計全体の改善に資するものと考えます。
- 自動入力支援や、誤入力・勘違いなどのミスを防げることなど、HTML 調査票のメリットを訴求していただくとよいと思います。
- HTML 調査票運用の影響によって、令和 8 年度のオンライン利用率がどのくらい伸びるかが非常に興味深いです。
- 見直しの必要なし。
- この取組は継続が望ましい。

→経産省：令和 8 年調査のオンライン率の変化をみつつ、必要に応じて改善に努めて参ります。